

令和 3年度予算見積調書

課室名：水辺再生課
 担当名：水辺再生担当
 内線：5112

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B125	川の国埼玉活力創出事業費			一般会計	土木費	河川費	河川改良費	川の国埼玉活力創出事業費	
事業期間	令和元年度～	根拠法令	なし				宣言項目	SDGsゴール 8, 17	
	令和 3年度			分野施策	051246 川の再生	SDGsターゲット 8-9, 17-17			
1 事業概要				5 事業説明					
地域ブランド調査都道府県ランキングで埼玉県は魅力度38位(2020年)、愛着度47位(2020年)となっている。そこで埼玉県の魅力の一つである「川」を埼玉ブランドに押し上げ、埼玉の魅力として県内外に浸透させることにより、水辺空間の多彩な活用を促進する。 (1) 川の国埼玉活力創出事業費 3,177千円				(1) 事業内容 ア 川の国埼玉活力創出事業 3,177千円 (ア) 水辺へ人を集め「川の国埼玉」の認知度と価値を高める取組 2,335千円 水辺への集客と「川の国埼玉」の価値を高めるため、様々なコンテンツにより効果的な魅力発信を行う。 (イ) 地域や企業の活動を促進し、多彩な水辺空間を創出する取組 842千円 地域住民との連携や民間企業のノウハウを活用し、多彩な水辺空間を創出する。 (2) 事業計画 ア 水辺に人を集め「川の国埼玉」の認知度と価値を高める取組 (ア) 川の国埼玉インフラツーリズムの推進 「川の国埼玉」の資源を活かしたインフラツーリズムを推進するため、川の絶景、ダム・砂防堰堤などを紹介する動画の制作、川の魅力スポット巡りを紹介するWebページを作成し、県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」と連携して情報発信を行う。 (イ) 「新しい生活様式」による水辺の利活用を促進 「新しい生活様式」に対応した水辺の利活用(イベント、祭り、まち歩きなど)の情報をSNS広告等により発信する。 イ 地域や企業の活動を促進し、多彩な水辺空間を創出する取組 (ア) Next川の再生(民間事業者等と連携した水辺空間の利活用)の情報発信 埼玉版SDGsの取組の1つである新たな川の再生に係る情報を公共空間の情報Webサイトにより効果的に発信し、民間事業者等の川の再生事業への参画を図る。 (イ) 水辺空間とことん活用プロジェクトによる賑わい創出(マンパワー事業) 都市・地域再生等利用区域の制度を活用して水辺空間に企業による新たな賑わいを創出する。 (ウ) 川の国埼玉未来塾の開催(ミズベリング) 地域住民・団体や大学と連携し、魅力ある水辺空間の創出と利活用の可能性を検討する。(ワークショップ、フィールドワーク等の開催) (3) 事業効果 ・埼玉県が持つ魅力の一つである「川の国埼玉」を埼玉ブランドとすることにより、埼玉の魅力を向上させることができる。また、埼玉版SDGsの取組の一つである新たな川の再生と連携し、民間投資を県内に呼び込むことで、民間企業のノウハウを活用した魅力ある水辺空間が創出できる。					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業に係る人件費： 9,500千円×2人=19,000千円 (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	3,177	寄附金	100					3,077	0
前年額	3,177	寄附金	100					3,077	